

朝六小だより

朝霞市立朝霞第六小学校

児童数 1096名

令和8年2月1日号



3学期もたくさんのご支援・ご協力をいただいています

校長 小島 孝之 (こじま たかし)

3学期に入っても引き続き保護者、地域の皆様に多くの支援やご協力をいただいております、心より感謝申し上げます。1月は、2年生から6年生まで900名を超える書き初め用紙の貼り付けを学校応援団の皆様にご協力いただきました。書きぞめ用紙は硬筆用紙よりも大きく、紙も薄く破れやすいため、時間がかかってしまいます。1日では終わらず2日間に分けて貼ってもらいましたが、1枚1枚ていねいに貼り付けていただき、今、教室の廊下には子供たちが一生懸命書いた作品が誇らしげに飾られています。また、本校は、マルエツ朝霞店様にご協力をいただき、店内に5、6年生が書いた作品を展示してもらっています。さらに、15分くらいの間隔で、店内放送もかけていただき、宣伝してもらっています。

マルエツに展示をする際には、学校応援団の皆様には脚立を使って貼り付けていただき、その取り外しにもご協力をいただきました。延べ人数にすると30名以上の方々のご協力をいただきました。直接授業をする際のご支援ではなく、間接的なご支援となりますが、子供たちの作品が飾られているその景色は輝いて見えます。皆様のご協力に改めて深く感謝申し上げます。

さらに、2年生のまち探検の安全見守りや、6年生の飲食店インタビュー引率補助など学校応援団の皆様には本校の教育活動を土台から支えてくださっています。継続的なご協力をいただき、ありがとうございます。



〈マルエツ店内に掲示された様子〉

まだまだ続く、生活科・総合的な学習の時間の取組

11月19日、本校の研究発表会が無事に終了いたしました。子供たちの熱量は冷めることなく取組が続いています。(詳細は裏面をご覧ください。)

今学期も、各学年はさらに実践を重ねています。本来、学習というのは日常生活や社会に目を向けたときに湧き上がる疑問や関心に基づいて自ら課題を見つけ、情報を収集し、考えを他者と共有しながら問題の解決に取り組むものです。この学習過程こそ私たちが大切にすることで、本物の学びがそこにあると思っています。これからも、子供たち自ら積極的に学びに向かい、専門家の方々とも連携を図りながら課題解決できる子供になるよう教職員が一致団結して育ててまいります。



【4年神原教諭の再生紙の商品開発に向けた授業の様子】

【5年由良教諭の防災フェスティバルに向けたグループ学習の様子】

【6年早船教諭の朝霞ジオラマづくりの様子】